

《著者紹介》

山本 直（やまもと・ただし）

1972年京都生まれ。同志社大学大学院法学研究科博士後期課程退学。博士（政治学）。北九州市立大学外国語学部准教授，テュービンゲン大学政治学研究所客員研究員等を経て，

現在 日本大学法学部教授（国際政治学，国際統合論，欧州統合研究）。

著作 『EU とグローバル・ガバナンス』共著，早稲田大学出版部，2009年。

『リスボン条約による欧州統合の新展開』共著，ミネルヴァ書房，2009年。

『EU 人権政策』成文堂，2011年。

『EU・欧州統合研究——“Brexit” 以後の欧州ガバナンス [改訂版]』共著，成文堂，2016年。

『EU 共同体のゆくえ——贈与・価値・先行統合』ミネルヴァ書房，2018年。

『「街頭の政治」をよむ——国際関係学からのアプローチ』共著，法律文化社，2018年。

『欧州統合史——二つの世界大戦からブレグジットまで』共著，ミネルヴァ書房，2019年。

『EU 欧州統合の現在 [第4版]』共著，創元社，2020年，ほか。